

令和5年度事業実施報告

I 重点事項

1 国保制度の安定的・効率的な運営に向けた取組

神奈川県（以下「県」という。）が策定した「神奈川県国民健康保険運営方針（令和3年度～令和5年度）」を踏まえた高額療養費申請手続きの簡素化に向けた保険者支援については、本会で開発した「高額療養費自動償還システム」の利用を含め、簡素化に向けた具体的な手順等の資料を配布・説明した。また、簡素化が未実施の保険者を対象に訪問支援を行うなど、早期の実施に向けた支援にも取り組んだ。

なお、高額療養費申請手続きの簡素化に向けた保険者の実施状況については、令和6年3月末時点で、27保険者（高額療養費自動償還システム利用：14保険者、保険者独自対応：13保険者）となり、県内保険者の約7割が簡素化を達成した。

また、市町村事務処理標準システムの導入については、国が定めた「地方公共団体情報システム標準化基本方針」では、市町村事務処理標準システムの導入以外に、自庁システムの標準仕様化による対応も許容されており、本会としては、各市町村が抱える課題や検討状況を継続的に把握するとともに、導入時に必要となる支援が的確に行えるよう国の動向等の把握・情報収集に引き続き努めた。

なお、令和5年度に本会が実施した「地方公共団体情報システム標準化検討状況調査」の結果では、自庁システムの標準仕様化を検討している25市町村に対し、市町村事務処理標準システム導入を検討している市町村は導入済の3市を除き5市となっている。

2 高齢者医療に係る各業務の円滑な運営

(1) 神奈川県後期高齢者医療広域連合（以下「広域連合」という。）からの受託業務については、資格過誤点検業務や給付関連入力等業務において処理件数が大幅に増加したが、職員間の連携強化や配置変更など、効果的かつ柔軟に対処した結果、遅滞なく処理を行った。

(2) 10月からの窓口負担の割合相違エラーの大幅な増加に対応するため、9月1日から外部委託業者等を増員し、新たに作成したマニュアル等をもとに研修を実施した上で、新体制での業務を開始した。また、8月28日から新事務室で業務を行うための移転作業においては、限られた日程内に作業を終了させるため、移転計画の策定や関係事業者との事前調整などの準備作業を適切に行い、円滑に移転を実施した。

なお、移転後も、新事務室のインフラを有効活用し、効果的・効率的な業務運用に努め滞りなく処理を行った。

(3) 広域連合標準システム（以下この項において「標準システム」という。）については、国民健康保険中央会（以下「国保中央会」という。）による結合テスト遅延の影響により、次期標準システム正式版の提供時期も大幅に遅れることとなり、国保中央会から令和6年1月に予定されていた更改時期を令和7年3月末までとするスケジュールが示された。

これを受けて本会における機器更改支援プロジェクトでは、標準システムの品質レベルの安全性を担保するために十分な運用テスト期間を加味した15か月間（令和6年1月から令和7年3月末）の新たなスケジュールの引き直しを行うとともに、令和5年度の作業として全体計画の策定、クラウド化に向けた環境設計書、運用環境方針書等の作成などの準備作業を適切に行った。

3 診療報酬等審査支払業務の充実・強化並びに効率化の取組

- (1) 令和3年3月に厚生労働省、社会保険診療報酬支払基金（以下「支払基金」という。）及び国保中央会が連名で策定、公表した「審査支払機能に関する改革工程表」（以下「改革工程表」という。）で定める「審査結果の不合理的な差異の解消に向けた工程表」に基づき、国保における統一基準として承認された項目について、コンピューターチェックに実装し、審査基準の統一化を図った。

また、支払基金で統一された審査基準については、毎月国保側に提供されるため、順次、本会常務処理審査委員会で協議し、その結果を国保中央会へ報告すると同時に、両審査支払機関の統一基準として承認された項目について、コンピューターチェックに実装し、審査基準の統一化に取り組んだ。

「改革工程表」に基づく「可視化レポート」の取組については、4月及び5月分の審査結果を用いて、26項目の「統一基準と異なる」事例に関し、国保中央会と国保連合会が共同で検証作業を行った。検証結果については、検証前、検証後レポートを国保中央会がホームページ上で公開・周知した。

- (2) 再審査保険者申請の増加に伴う原審率上昇への対応について、11月1日に全保険者を対象として「保険者レセプト点検担当者研修会」を開催した。

また、巡回指導として、令和6年2月2日に保険者に対し、具体的に申請のあったもののうち、原審事例について説明を行うなど、効率的な申出につなげる取組を行った。

加えて、検査回数や薬剤の適応等のうち、一次審査において原審となった事例について、市町村におけるレセプト点検員等に対し個別に電話連絡を行い、適宜情報の共有化に努めた。

- (3) あはき（はり師、きゅう師及びあん摩マッサージ指圧師の施術）療養費における審査については、三者構成（保険者代表・学識経験者・施術者代表）による審査体制のもと、打合会を年2回実施し、審査委員から提供のあった資料をもとに、頻回施術（16回以上）について、全国平均と県の施術内容を比較し、今後の審査方針について協議や意見交換を行い、審査委員間の連携強化・認識の共有化を図った。

- (4) 柔道整復施術療養費審査委員会が行う聞き取り調査については、調査対象となる施術機関の選定から県知事への結果報告、当該調査に使用する帳票類などの運用面を整備するため、新たに要綱及び要領を策定し、当該調査における運用の改善・明確化に取り組んだ。

また、当該調査については、年間に実施できる回数に限りがあるため、調査に至る前の抑止策として、従前、多部位に対してのみ行っていた注意喚起の通

知文を5項目（多部位・長期・頻回・部位転がし・画的）に拡大し、請求内容の改善に努めた。

加えて、過去に当該調査を実施した施術機関について、改善状況を定期的に確認し、改善が見られない施術機関に対しては、審査委員会の判断により、通知文の再送付や再調査を実施することとした。

- (5) 令和6年1月に実施した次期国保総合システム及び国保総合外付けシステム（以下「次期システム等」という。）におけるクラウド化に伴う更改作業については、12月28日から令和6年1月4日にかけて、データの抽出・移送やクラウド環境への切替作業等を国保中央会と連携して対応し、問題なく切替作業は終了した。

また、改革工程表に基づく令和6年4月から開始される支払基金との受付領域の共同利用化に係るシステム切替作業に向けて、令和6年3月に運用テスト等の事前検証作業を行った。

なお、旧国保総合システムで使用したオンプレミスのシステムサーバ等機器については、次期システム等が安定稼働していることを確認した上で、各委託事業者と調整を図り早期に撤去し、経費節減に努めた。

- (6) 次期国保情報集約システム（以下「次期集約システム」という。）のクラウド化に伴う機器更改作業に向けて、軽微な機能改修による影響や、端末切替に伴う市町村作業等について、手順書等の資料に基づき、市町村の担当者に向けた説明会を4回開催し、市町村への情報提供を行うとともに、市町村事務の負担軽減に努めた。

なお、当初予定していた令和6年3月末の次期集約システムの本番切替作業について、市町村が実施する予定であったPIA（特定個人情報保護評価）が一部完了しなかったことから、厚労省・県・国保中央会と調整した結果、当該作業を令和6年4月末に後ろ倒ししたが、問題なく当該作業を完了した。

4 医療費適正化の推進等、保険者支援の充実・強化

- (1) 第2期データヘルス計画（平成30年度～令和5年度）を踏まえた保険者等支援の具体的な方策を決定するため、6月に第1回保健事業支援・評価委員会を開催した。また、国保・後期高齢者ヘルスサポート事業に申請のあった31市町村・1組合・県・広域連合を対象に、委員がヒアリングを行う場として、県事業や「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」（以下「一体的実施」という。）に関する事業を対象とした第1部会及び国保に関する事業を対象とした第2部会をそれぞれ開催し、個別の状況に応じた事業評価・助言に繋げた。

第3期データヘルス計画（令和6年度～令和11年度）の策定支援については、早期に着手したいという保険者等の要望に応えるため、5月に第1回課題別研修会を開催し、データヘルス計画策定の手引きに係るワーキンググループの構成員を務めた2名の学識経験者を講師として招いた。

10月には第2回課題別研修会を開催し、効果的・効率的な新計画の策定支援を目的に、学識経験者である支援・評価委員から保険者等へ助言を行った。また、12月には、前述の第1部会・第2部会を受けて、保険者等における重症化予防及び特定健診・特定保健指導事業の進捗等を確認するためのフォローアップ研修会を2回に分けて開催した。

令和5年度の総括として、令和6年2月に第2回保健事業支援・評価委員会を開催し、各委員から1年間の活動について意見・感想などを発表いただくとともに、令和6年度に向けた保険者支援方針等を協議した。

- (2) 一体的実施に対する支援策として、広域連合及び広域連合の委託を受けて事業を行う19市町村から国保・後期高齢者ヘルスサポート事業に申請があり、上記(1)の第1部会において、個別課題(糖尿病重症化予防、低栄養、口腔機能、重複・頻回受診、健康状態不明者等)に対してヒアリングを行い、事業評価・助言に繋げた。

また、一体的実施に必要とされる特定健診等データ管理システムを介した国保データベースシステム(以下「KDBシステム」という。)への後期高齢者健診データの登録は全市町村が年度内に完了し、国が示す一体的実施の開始期限である令和6年度の前に準備が整った。

11月には広域連合と共催で全市町村向けに一体的実施に係る研修会を開催し、「ポピュレーションアプローチの事業展開」をテーマに有識者による講義を行ったほか、市町村における好事例の横展開を目的に、4市町から事例発表を行った。

- (3) 「特定健診・特定保健指導実施率向上支援事業」では1市1町、「保健指導の充実支援事業」では2市2町、「健康まつり事業等支援事業」では7市7町に対して、神奈川県在宅保健師会「いちょうの会」の在宅保健師(以下「在宅保健師」という。)をそれぞれ派遣し、直接被保険者へ受診・利用の勧奨を行うなど、特定健診の受診率向上、特定保健指導の実施率向上に繋がるよう保険者支援を行った。

また、「予防・健康づくり支援事業」については、5市2町に対して在宅保健師を派遣したことに加え、課題分析を希望した2市2町に対して、本会保健師がKDBシステム等のデータを分析のうえ作成した「KDB等の分析に基づく生活習慣病対策のための現状分析と課題設定」を提供した。

さらに、「健康測定機器等貸出事業」については、KDBシステム端末操作研修の会場に「ヘモグロビン量測定器」や、新たに購入した血管年齢が測定できる「医用電子血圧計」などの健康測定機器の実機を展示し、参加した保険者職員に実際に体験をしてもらうなど、貸出しの促進に繋がるよう工夫した。

糖尿病性腎症重症化予防の取組については、県と協働で「糖尿病性腎症重症化予防セミナー」を開催し、県西地区の各市町・保健福祉事務所・郡市医師会が抱える課題の共有や情報交換等を行った。

- (4) KDBシステムにおける初任者向けの端末操作研修（国保版・後期版）は11日間で計18回行い、99名が参加した。また、同システムにおける一体的実施にかかる端末操作研修については、11日間で計16回行い、65名が参加した。

また、県のモデル事業が正式な事業となり、引き続きKDBシステムの外付け機能である「かながわ糖尿病未病改善モデル事業対象者抽出機能」を活用し、8月に県及び全市町村に対して、各種帳票類を還元した。

「データ分析支援事業」については、本会が有用と判断した独自作成データを第2期データヘルス計画の最終評価及び第3期データヘルス計画の策定に活用してもらうため、「データヘルス計画策定における参考資料（平成30年度～令和4年度）」を作成し、全保険者等に提供した。併せて、データヘルス計画作成のため、保険者等から個別に申請があった各種データについても適宜提供した。その他にも、「新規人工透析者数等集計表」や「特定健診受診回数別1人当たり医療費状況」など計5種類の独自データを保険者等へ提供し、更なる保険者等支援に取り組んだ。

KDBシステム機器更改（クラウド化）の円滑な導入作業に向けて、8月より国保中央会からガイドライン等の各種資料の提供が開始されたことを受け、本会内の関係する部署間で必要な情報の共有、連携を図り、作業が予定どおり進むよう取り組んだ。その結果、令和6年3月に滞りなくKDBシステムの機器更改は完了した。

- (5) 第三者行為求償事務について、損害賠償金に係る収納額の増加と早期収納に取り組んだ結果、約15億7千万円（前年度比11%増）を収納した。そのうち加害者直接求償事務については、95件（前年度45件）を受託し、約816万円（前年度744万円）を収納した。

また、第三者行為求償事務研修会については、6月29日にWebによる研修会（103名参加）を開催し、「第三者行為求償事務」に精通している弁護士を講師に招き、法解釈の観点から制度と事例を解説するなど、保険者等及び本会の担当職員の専門的な知識の習得・向上を図った。

併せて、研修内容を神奈川県公式サイト「かなチャンTV」から動画配信し、当日参加できなかった担当者へのフォローを行った。

なお、8月には国保連合会の担当職員（初任者）向けに国保中央会がホームページで公開・配信した研修用動画を保険者等の担当職員（初任者）も視聴できるよう周知した。

保険者巡回相談については、Web開催に加えて直接保険者を訪問して相談等を受付ける支援も再開し、計5保険者に対して実施した。事前に質問を受け、準備した回答を当日その場で伝えることで、より円滑に質疑応答・情報交換を進めることができた。

- (6) 風しんに関する追加的対策事業に係る請求支払業務については、事業延長に伴い、引き続き実施主体である市町村と連携を図り適切な処理を行った。

また、令和6年3月に厚生労働省及び国保中央会の通知において、令和7年3月10日までの提出分をもって本会が行う業務は終了することが示されたこ

とから、令和6年度の事業実施に関して、あらためて各関係機関と必要な確認・調整を行った。

- (7) 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種に係る請求支払業務については、春開始接種が5月8日から、秋開始接種が9月20日からそれぞれ実施され、必要なシステム改修を行い、適切に請求支払業務を行った。

また、11月に厚生労働省が発出した事務連絡「令和6年度以降の新型コロナワクチンの接種について」を受け、本会が行う業務は令和6年4月10日までの提出分をもって終了することが示されたことから、各関係機関に対してその旨を周知するとともに、業務終了に向けて必要な調整を行った。

5 介護保険及び障害者総合支援に係る各業務の円滑な運営

- (1) 保険者が取り組む「介護給付費の適正化」に対する支援策として従来から実施している介護と医療の突合点検及び縦覧点検について、過誤対象の判定結果を保険者及び広域連合へ報告するとともに、保険者の事務負担を軽減するため、過誤申立情報の代行入力及び登録を遅延なく行った結果、令和5年度の過誤対象額として、介護と医療の突合点検については3,868万円、縦覧点検については1億969万円の効果を上げた。

また、ケアプラン分析などの巡回支援については、各保険者に対するアンケート調査(6月)の結果に基づき、18保険者に実施した。(Web方式)

- (2) 保守期限を迎えるネットワーク機器(ルータ・ファイアウォール)及び端末の機器更改作業にあたり、11月及び12月に県及び各市町村あわせて44拠点において、ルータ・ファイアウォール及び端末の設置・設定を同時に行うことで、作業の効率化を図り経費節減に努めた。また、疎通テスト及び動作確認を滞りなく完了した。

- (3) 4月から本稼働した「ケアプランデータ連携システム」において、374件の事業所のライセンス料の徴収及びケアプラン連携用電子証明書の発行事務等について、滞りなく処理を完了した。また、定期的で開催している新規事業所向けの説明会において、当該システムの有効性(業務の効率化やコスト削減の効果など)について説明を行い、ICT化の普及促進に努めた。

- (4) 令和5年度に実施した令和3年度分の高額介護合算仮算定処理において、支給額計算処理が正しく行われず、本会において作成した誤った申請勧奨通知が被保険者に送付されたため、該当の3,611世帯について改めて正しい被保険者向け追加勧奨通知を作成するなどの対応を行った。

それに伴い、広域連合からの要請に基づき、申請受付後のデータ入力及び支給台帳の管理を行うとともに、被保険者からの問い合わせ対応のためのコールセンターを設置した。

加えて、時効期間経過により申請できない事態を回避するため、令和6年12月末までに未申請の該当被保険者に対する再勧奨通知の作成に向けた準備を開始した。

- (5) 5月から稼働した「かながわ自立支援給付費等支払システム」において、事業所が新たに使用する「請求情報作成ツール」に関する問い合わせが本会あてに多く寄せられたため、「緊急時対応計画」を策定し、事業所向けの「緊急用エクセル請求ツール」を急遽用意するなど、適正な請求事務を支援するための対策を実施した。

また、電話がつながりにくい状況を解消するため、同計画に基づき、当該システムの開発業者の協力を得て、電話受付体制の強化を図るとともに、当該システムが抱える諸課題（アプリ改修の必要性など）の解決に向けて、県や市町村と協議を重ねた。その結果、稼働当初の混乱した状況は脱した。

なお、再構築業務については一定の整理がついたことを県・市町村と確認し、新たな会議体の設置を前提に再構築に関する会議体であった「推進会議」及び「プロジェクトチーム会議」の解散が令和6年3月21日に開催した「推進会議」で承認された。

6 経費削減の推進及び適正な会計事務の遂行並びに新たな課題への対応

- (1) 令和7年度に更改を予定している介護・障害者一拠点化次期システムにおける国保連合会設置機器等について、10月に実施された国保中央会一括調達に参画することにより、コスト削減に取り組んだ。

また、ITコンサルタントの活用により、カスタマイズ開発及びシステム運用の見積精査では、試算書の内容を精査することで約80万円を削減するとともに、本会が独自に調達する機器等の調達精査では、4件の入札案件に対して、調達対象、調達方式及びスケジュール等の妥当性チェックを行った結果、予定価格から約500万円を削減した。

- (2) 平成26年10月31日付け厚生労働省通知（「国保連合会における経理事務について」）に則り、複式簿記による財務諸表を活用して、実費弁償を基本とした適正な財務運営の遂行に努めた。

また、本会業務の公正かつ適正な執行が確保されるよう本会監事監査規則に則り、税理士による例月検査を通じて、事業の実施状況及び前月の出納状況の検査を毎月行うとともに、5月及び11月の定例検査の実施並びに本会監事による決算審査を実施し、適正で透明な会計事務の遂行に努めた。

- (3) 10月1日から導入された消費税の適格請求書等保存方式（インボイス制度）への対応については、国保中央会の指示のもと、税務署及び保険者等の関係機関へ実施の必要性を確認し、インボイス制度に適応した納入通知書等を作成するためのシステム改修を行うなど、必要な準備を滞りなく進め、制度開始までに対応を完了した。

また、「改正電子帳簿保存法」における電子取引（電子的に授受した取引情報をデータで保存）への対応については、本会の顧問公認会計士に確認し、対応義務があるのは「所得税及び法人税に係る保存義務者」であることから、本会としての対応は不要と整理された。

7 定年引上げ制度の適正運用と効率的かつ計画的な組織体制の整備

- (1) 令和5年度から開始した定年年齢の段階的な引上げに伴い、フルタイムで勤務する暫定再任用職員を令和6年度から規約上の職員定数に含むことなど、職員定数増の見直しを行うとともに、職員の年齢構成の平準化を勘案しつつ、中長期的な視点から見た計画的かつ適正な定数管理を踏まえ、令和6年度においては6名を新たに職員として採用することとした。

また、定年引き上げ制度の適正な運用に当たっては、複雑高度化する業務に迅速・的確に対応するため、知識や経験等が豊富な高齢期職員を最大限活用しつつ、若手・中堅職員の昇進機会を確保し、組織全体の活力が維持されるよう、役職定年を迎えた職員を新たに「副係長」として配置した。

- (2) 本会を取り巻く環境の変化に効率的かつ柔軟に対応していくこと及び定年年齢の段階的引き上げに伴う職員定数の見直しを踏まえ、令和6年度から3年間の職員の適正な配置を推進するための方針を示すものとして「第2次年度別職員配置（増減員）計画」を策定した。

8 情報セキュリティ対策と危機管理対策の推進

- (1) 情報セキュリティ対策については、これまでI SMS（情報セキュリティマネジメントシステム）事務局から管理職を通じて周知していた各種事案・情報をI SMS事務局から全職員に直接周知する方法に変更するとともに、係長以上の職員が参加していた既存のI SMS活動（説明会及び内部監査等）についても副主幹以上の職員の参加を募り、より多くの職員に対する教育の機会を増やし、更なるセキュリティ対策の充実・強化に取り組んだ。

また、令和6年度の改訂規格「ISO/IEC 27001:2022」への移行審査に備えて、文書改訂を行うとともに、令和6年1月からの改訂規格の運用開始にあたり必要な準備を行った。

後期高齢者医療課の新事務室への移転に伴うI SMS適用範囲拡大に対応するために、リスクアセスメント及び情報セキュリティマネジメントマニュアル等の文書改訂を行い、新事務室におけるセキュリティ面の環境及び運用を整備した。

なお、11月に臨時内部監査を実施し、12月に外部監査を受審した結果、新事務室のI SMS適用拡大が認められた。

- (2) 業務継続計画（BCP）の一環として、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた環境を整備するため、本会会館内の審査会場及び会議室等を中心に抗菌・抗ウイルスコーティングを施工するなど、本会事業を遅滞なく実施するために必要な感染防止対策を講じた。

II 事業内容

1 診療報酬等（国保、後期高齢者医療、公費負担医療）審査支払業務の円滑な遂行

(1) 審査支払事務

- ア 国保総合システム（審査支払系）・後期高齢者医療請求支払システムの
安定的な運用 < 随時実施 >
- イ 審査支払事務の効率化の推進 < 随時実施 >
- ウ 審査支援システムによる審査共助の推進 < 随時実施 >
- エ 診療報酬等オンライン請求システムの円滑な運用 < 随時実施 >
- オ 療養費の適正な審査と正確な支払業務の遂行 < 随時実施 >
- カ 審査結果照会システムを活用した審査事務共助の充実 < 随時実施 >
- キ 審査委員と審査担当職員の情報共有及び連携の強化 < 随時実施 >

(2) 審査委員会等の開催

- ア・診療報酬審査委員会 < 12回実施 >
- ・診療報酬再審査部会 < 12回実施 >
- ・診療報酬審査専門部会 < 12回実施 >
- ・診療報酬審査運営委員会 < 1回実施 >
- イ 柔道整復施術療養費審査委員会 < 12回実施 >
- ウ 療養費審査委員会 < 12回実施 >
- エ 常務処理審査委員会 < 10回実施 >

(3) レセプト点検事務の支援 < 随時実施 >

(4) 療養費に関する保険者支援

- ア 療養費適正化関係業務 < 12回実施 >
- ・国保（令和5年4月～令和6年3月処理分）

	送付件数	回答件数	疑義件数
被保険者調査(アンケート調査)	15,297	7,806	1,074
	処理件数	過誤返戻等件数	対前年度件数比(%)
二次点検(複数月点検)	146,711	1,219	101.9

- ・後期高齢者医療（令和5年4月～令和6年3月処理分）

	送付件数	回答件数	疑義件数
被保険者調査(アンケート調査)	622	368	104
	処理件数	過誤返戻等件数	対前年度件数比(%)
二次点検(複数月点検)	183,558	3,053	111.3

- イ 海外療養費不正請求対策に関する業務 < 随時実施 >

(5) 診療報酬支払資金の融資 < 未実施 >

(6) 各種打合せ会議等

- ア 公費負担医療に関する事務打合せ会議 < 随時実施 >
- イ 医療関係団体との打合せ会議 < 随時実施 >
- ウ 県医師会・支払基金・国保連合会連絡会議 < 未実施 >
- エ 神奈川県診療報酬適正化連絡協議会 < 1回実施 >
- オ 療養費事務担当者会議 < 1回実施 >

(7) 診療報酬の審査支払状況 (令和5年4月～令和6年3月審査分)

ア 国保・公費

区分	審査件数 (下段：月平均)	対前年度	支払額 (円) (下段：月平均)	対前年度
診療報酬	31,046,187	1.72%減	522,695,956,424	1.27%減
	2,587,182		43,557,996,369	
高額療養費	553,756	1.22%増	67,239,328,732	3.36%増
	46,146		5,603,277,394	
公費負担医療	7,338,874	5.52%減	33,137,528,088	0.90%減
	611,573		2,761,460,674	

イ 後期高齢者医療・公費

区分	審査件数 (下段：月平均)	対前年度	支払額 (円) (下段：月平均)	対前年度
診療報酬	41,220,594	4.75%増	1,029,900,620,751	4.54%増
	3,435,050		85,825,051,729	
高額療養費	1,538,594	54.79%増	59,062,715,078	35.12%増
	128,216		4,921,892,923	
公費負担医療	557,435	49.83%減	4,404,918,643	15.19%減
	46,453		367,076,554	

(8) レセプト電算処理の請求状況と電子化率 (令和6年3月請求)

点数表	機関数	件数	前年同月比 (%)	電子化率 (%)
医科	6,364	2,923,535	102.63	99.32
歯科	4,477	598,398	102.61	96.68
調剤	4,051	2,208,705	103.58	99.95
合計	14,892	5,730,638	102.99	99.28

オンラインによる請求状況とオンライン化率 (令和6年3月請求・再掲)

点数表	機関数	件数	前年同月比 (%)	オンライン化率 (%)
医科	5,891	2,788,935	110.97	94.75
歯科	2,443	356,424	162.00	57.58
調剤	4,037	2,206,031	103.83	99.83
合計	12,371	5,351,390	110.16	92.71

2 共同処理事業の効率的・効果的な推進

(1) 国保総合システム（保険者サービス系）の安定的な運用 <随時実施>

(2) 国保情報集約システムの安定的な運用 <随時実施>

(3) 特定健診・特定保健指導の支払業務の円滑な運営 <12回実施>

・特定健診等の費用決済処理状況（令和5年4月～令和6年3月処理分）

	費用決済		データ管理
	件数	費用（円）	件数
特定健診(国民健康保険)	332,244	3,599,242,239	57,568
特定保健指導	4,073	36,123,667	3,362
健康診査(後期高齢者)	147,098	1,804,091,773	156,897
合計	483,415	5,439,457,679	217,827

(4) 出産育児一時金の直接支払業務の円滑な運営 <12回実施>

・出産育児一時金処理状況（令和5年4月～令和6年3月処理分）

請求件数	月平均件数	支払金額（円）	月平均金額（円）
5,773	481	2,753,912,098	229,492,674

(5) 風しん対策に係る費用決済業務の円滑な実施 <12回実施>

・風しんの費用決済処理状況（令和5年4月～令和6年3月処理分）

	件数	費用（円）
抗体検査	20,008	115,899,188
予防接種	4,455	49,290,176
合計	24,463	165,189,364

(6) 第三者行為求償事業の適切かつ効果的な運営 <随時実施>

傷病原因調査	受託件数	収納件数	収納金額（円）
1,611	1,870	1,601	1,571,462,420

無保険の加害者直接請求（再掲）

受託件数	収納件数	収納金額（円）
95	60	8,164,752

(7) 保険者事務電算共同処理委員会の開催

< 3回実施 >

開催年月日	開催場所	議題・協議事項等
5年7月12日	国保会館	(1) 協議事項 ①医療費通知書の封筒に係る新レイアウトについて ②令和5年度医療費通知書等作成スケジュールについて (2) 報告事項 ①次期国保総合システム移行リハーサル②に伴う日程変更について ②次期国保総合システム機器更改に係る仕様凍結について ③リフィル処方箋による処方箋不正使用疑義レセプト抽出機能への影響について ④令和5年度「国保総合システム保険者サービス系における保険者訪問支援」について ⑤その他
5年11月28日	国保会館	(1) 協議事項 ①令和5年度医療費通知書等作成における令和6年2月スケジュール等について ②次期国保総合システムへの移行・本番切替作業に伴う年末年始のシステム停止及び日程変更について ③次期国保総合システムの高額療養費計算における地単公費一部負担金の取り扱いについて (2) 報告事項 ①令和6年度の高額療養費(月次)及び外来年間合算の委託予定調査結果について ②地方公共団体情報システム標準化検討状況調査結果について ③次期国保総合システム端末更改に係る設置作業等のお願いについて ④その他
6年2月29日	書面開催	(1) 協議事項 ①令和6年度国保総合システム年間イベントについて

(8) 医療費分析資料の作成(医療費の動向・診療報酬確定額・諸率等) < 随時実施 >

(9) 医療費通知書およびジェネリック医薬費に関するお知らせ(はがき)の作成

< 随時実施 >

(10) 保険者事務処理支援業務

< 随時実施 >

(11) 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種に係る請求支払業務の円滑な実施

< 12回実施 >

・新型コロナウイルス感染症のワクチン接種費用決済処理状況

(令和5年4月～令和6年3月処理分)

	件数	費用(円)
住所地外	187,640	462,269,269

3 介護保険事業の円滑な運営

(1) 介護給付費等審査支払業務 <12回実施>

(2) 介護給付費等審査委員会の開催 <12回実施>

(3) 会議の開催

ア 介護保険事務処理委員会 <3回実施>

開催年月日	開催場所	議題・協議事項等
5年5月29日	国保会館	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度保険者要望に対する検討結果について 令和5年度保険者要望について 介護保険部会における保険者事例発表について
5年7月27日	書面	<ul style="list-style-type: none"> 前回提出議題に関する意見集約について その他
5年8月28日	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> 前回提出議題に関する調査結果の報告について

イ 各種打合せ会議 <随時実施>

(4) 介護サービスの苦情処理等

ア 介護サービス苦情処理委員会の開催 <50回実施>

イ 介護サービスの苦情相談等 <635回実施>

相談件数	申立件数	通報件数
632	0	3

(5) 保険者事務共同処理事業 <12回実施>

(6) 保険者支援業務 <随時実施>

(7) 保険料等の特別徴収に係る経由業務

(国保・介護保険・後期高齢者医療) <12回実施>

(8) 要介護認定等情報経由業務 (介護保険) <12回実施>

(9) 介護サービス費等の審査支払状況 (令和5年4月～令和6年3月審査分)

区分	審査件数 (下段：月平均)	対前年度	支払額(円) (下段：月平均)	対前年度
介護サービス費	14,728,550	1.06%増	734,446,763,282	1.04%増
	1,227,379		61,203,896,940	
公費負担医療	1,213,872	1.06%増	9,846,114,604	1.07%増
	101,156		820,509,550	
共同処理事業 (主治医・認定)	53,349	1.13%増	251,910,798	1.13%増
	4,446		20,992,567	

4 障害者総合支援に係る事業の円滑な運営

- (1) 障害介護給付費等に係るサービスの審査支払業務 <12回実施>
- (2) 障害児給付費に係るサービスの審査支払業務 <12回実施>
- (3) 地域生活支援事業に係るサービスの審査支払業務 <12回実施>
- (4) 県・市町村単独事業に係るサービスの審査支払業務 <12回実施>
- (5) 障害介護給付費等・障害児給付費に係るサービスの過誤精算業務 <12回実施>
- (6) 市町村会議及び各種打合せ会議
 - ア システム運用部会及び自立支援運用スケジュール会議 <2回実施>
 - イ システム機能改善及び制度改正に関する会議 <2回実施>
- (7) かながわ自立支援給付費等支払システム再構築関連会議
 - ア 再構築推進会議 <7回実施>
 - イ プロジェクトチーム会議 <8回実施>
- (8) 障害者総合支援給付費等審査支払状況（令和5年4月～令和6年3月審査分）

区分	審査件数 (下段：月平均)	対前年度	支払額（円） (下段：月平均)	対前年度
給付費等	2,332,363	9.4%増	256,876,334,741	12.5%増
	194,363		21,406,361,228	

5 神奈川県後期高齢者医療広域連合が行う後期高齢者医療事務に対する支援

- (1) 後期高齢者医療広域連合電算処理システムの安定的な運用 <随時実施>
- (2) 給付関連入力処理等業務及び医療費適正化関係業務 <12回実施>

給付関連入力処理等業務（令和5年4月～令和6年3月処理分）

	処理件数	支給金額（円）	対前年度件数比（%）
療養費支給処理	57,971	909,582,032	137.5
葬祭費支給処理	67,703	3,385,150,000	105.8

医療費適正化関係業務（令和5年4月～令和6年3月処理分）

	処理件数	過誤返戻等件数	対前年度件数比（%）
資格過誤点検	191,783	142,427	132.5
医療と介護との給付調整	1,390	1,323	102.9

6 保険者が行う保健事業に対する支援等

(1) 保健事業推進協議会

< 1回実施 >

開催年月日	開催場所	議題・協議事項等
5年12月7日	オンライン	保健事業推進協議会 (1) 令和5年度 保健事業実施状況について (2) 令和6年度 保健事業実施計画について (3) KDBシステムの機器更改について (4) 保健指導の充実支援事業実施要領の改正について (5) 令和6年度 健康パンフレットの配布について (6) 保健事業等の紹介について

(2) 「保険者等を支援する各種保健事業」担当国会議の開催

< 1回実施 >

開催年月日	開催場所	議題・協議事項等
5年12月26日	書面	「保険者等を支援する各種保健事業」担当国会議 (1) 令和5年度 保健事業実施状況について (2) 令和6年度 保健事業実施計画について (3) KDBシステムの機器更改について (4) 保健指導の充実支援事業実施要領の改正について (5) 令和6年度 健康パンフレットの配布について (6) 保健事業等の紹介について (7) 各種保健事業等に関する調査の実施について

(3) 神奈川県在宅保健師会「いちょうの会」による保険者支援事業等 < 随時実施 >

事業名	保険者数	保険者名
ア 健康まつり事業等 支援事業	14	横浜市・川崎市・相模原市・小田原市・茅ヶ崎市 南足柄市・寒川町・綾瀬市・二宮町・山北町・開成町 箱根町・湯河原町・愛川町 (延べ支援日数23日)
イ 特定健診・特定保 健指導実施率向上 支援事業	2	秦野市・箱根町 (延べ支援日数26日)
ウ 予防・健康づくり 支援事業	7	平塚市・小田原市・大和市・海老名市・綾瀬市 松田町・湯河原町 (延べ支援日数154日)
エ 保健指導の充実支 援事業	4	秦野市・海老名市・葉山町・真鶴町 (延べ支援日数9日)

(4) データ分析等支援事業

ア データの提供・分析作業支援

<29回実施>

申込月	保険者数	保 険 者 名
5月	2	大和市・海老名市
7月	3	三浦市・秦野市・南足柄市
8月	4	茅ヶ崎市・厚木市・二宮町・神奈川県（2回）
9月	5	南足柄市・綾瀬市・松田町・愛川町・清川村
10月	5	川崎市・茅ヶ崎市・大和市・湯河原町・清川村
12月	5	相模原市・大和市・二宮町・歯科医師国保・神奈川県
1月	4	横浜市・小田原市・中井町・大井町

イ データ分析、データ活用研修会等にかかる講師（連合会職員等）の派遣

<1回実施>

申込月	保険者数	保 険 者 名
6月	1	厚木市

ウ その他データ提供（連合会独自作成データ提供）

<6回実施>

提供月	保険者数	データ内容
7月	34	令和4年度糖尿病性腎症対象者の概数把握（フローチャート）
8月	39	データヘルス計画策定における参考資料
9月	41	新規人工透析者数等集計表（H30～R4）
10月	39	特定健診受診回数別1人あたり医療費状況（H30～R4）
10月	35	国保・後期をつなげて見た1人当たりの医療費
2月	39	特定保健指導の効果分析

(5) 特定健診等データ管理システムの円滑な運用

<12回実施>

(6) 健康測定機器等の貸出

<124回実施>

機 器 名	保険者数	保 険 者 名
骨密度測定器	14	横浜市 (29) ・川崎市 (10) ・相模原市 (1) 鎌倉市 (5) ・小田原市 (1) ・茅ヶ崎市 (5) 秦野市 (8) ・南足柄市 (1) ・寒川町 (3) 綾瀬市 (2) ・大磯町 (3) ・大井町 (1) 開成町 (3) ・箱根町 (1) (46回)
体組成計	4	横浜市 (2) ・寒川町 (1) ・大磯町 (6) 二宮町 (1) (10回)
加速度脈波測定器	7	横浜市 (8) ・川崎市 (8) ・小田原市 (1) 秦野市 (5) ・箱根町 (1) ・湯河原町 (1) 神奈川県建設業国保 (1) (25回)
医用電子血圧計	4	横浜市 (1) ・綾瀬市 (1) ・大磯町 (3) 二宮町 (2) (7回)
足指力計測器	4	川崎市 (1) ・藤沢市 (1) ・山北町 (1) 箱根町 (1) (4回)
脳年齢計	7	横浜市 (8) ・川崎市 (1) ・茅ヶ崎市 (1) 南足柄市 (1) ・箱根町 (1) ・湯河原町 (1) 愛川町 (1) (14回)
ヘモグロビン量測定器	5	横浜市 (1) ・川崎市 (1) ・相模原市 (1) 南足柄市 (2) ・愛川町 (1) (6回)
歩行姿勢測定システム	3	相模原市 (1) ・南足柄市 (2) ・箱根町 (1) (4回)
内臓脂肪計	4	秦野市 (4) ・海老名市 (2) ・葉山町 (1) 真鶴町 (1) (8回)

(7) 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業

< 4回実施 >

(保健事業支援・評価委員会の運営)

開催年月日	開催場所	議題・協議事項等
5年6月5日	国保会館	・第1回保健事業支援・評価委員会 (1) 令和4年度保健事業支援・評価委員会の保険者等支援結果について (2) 令和5年度国保・後期高齢者ヘルスサポート事業計画(案)について (3) 第3期データヘルス計画策定支援について
5年7月25日	オンライン	・保健事業支援・評価委員会 第1部会 (神奈川県・広域連合・一体的実施関係の保健事業について) 令和5年度国保・後期高齢者ヘルスサポート事業申請保険者等に対する支援について(ヒアリング及び助言)
5年8月1日	オンライン	・保健事業支援・評価委員会 第2部会 (国保保険者の保健事業について) 令和5年度国保・後期高齢者ヘルスサポート事業申請保険者に対する支援について(ヒアリング及び助言)
6年2月26日	国保会館	・第2回保健事業支援・評価委員会 (1) 令和5年度国保・後期ヘルスサポート事業の実施結果について (2) 令和6年度国保・後期ヘルスサポート事業の方策(案)について

(8) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に係る支援

< 随時実施 >

(9) 国保データベース(KDB)システムの円滑な運用

< 12回実施 >

7 国保・介護保険・後期高齢者医療を支える各種事業

(1) 国保振興・調査研究

ア 国保制度改善に関する運動及び陳情

< 1回実施 >

開催年月日	開催場所	参加人数	内容等
5年11月13日	・砂防会館 別館1階 シェーンバッハ・サボー ・衆議院・参議院会館	13名	国保制度改善強化全国大会終了後、 陳情活動

イ 国保診療施設運営連絡協議会の開催

< 1回実施 >

開催年月日	開催場所	議題・協議事項等
6年1月26日	国保会館	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6・7年度神奈川県国保診療施設運営連絡協議会役員（会長・副会長）の選出について ・各診療施設における運営状況と課題について

(2) 広報事業等

ア 広報委員会の開催

< 3回実施 >

開催年月日	開催場所	議題・協議事項等
5年4月25日	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度広報事業実施計画（案）について ・「神奈川のこくほ・かいご」第410号の企画編集（案）について ・広報物のデザイン選定について
5年7月20日	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> ・各種広報の進捗状況について ・「神奈川のこくほ・かいご」の企画編集（案）第411号、第412号の内容について ・広報物のデザイン選定について ・広報標語募集について ・広報事業に係るアンケートの実施について
6年1月22日	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度広報事業実施報告 ・令和5年度広報事業に係るアンケート結果 ・「神奈川のこくほ・かいご」の企画編集案（413号） ・令和6年度広報事業実施計画（素案） ・令和6年度「神奈川のこくほ・かいご」の企画編集方針 ・令和6年度標語の選定 ・令和5年度広報事業に係るアンケート結果に基づく提案 ・令和6年度広報事業に係るアンケートの実施

イ 機関誌「神奈川のこくほ・かいご」の発刊 1回800部

< 4回実施 >

発刊日	号数	内容等
5年6月30日	410	<ul style="list-style-type: none"> ・ かながわTOP紹介 「100年経っても にぎわいのある町へ」 真鶴町長 松本 一彦 氏 ・ 保険者紹介コーナー 綾瀬市 「緑と文化が薫る ふれあいのまち あやせ」 他
5年9月30日	411	<ul style="list-style-type: none"> ・ かながわTOP紹介 「魅力ある歯科医師国保組合に向けて」 神奈川県歯科医師国保組合 理事長 森田 稔彦 氏 ・ 保険者紹介コーナー 大井町 「里山・田園風景と生活の利便性（都市機能）が共存する 住みよい町、おおいまち（OH!いいまち）」 他
6年1月1日	412	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新年のごあいさつ 神奈川県国民健康保険団体連合会 理事長 内野 優 神奈川県国民健康保険診療報酬審査委員会 会長 山本 裕司 国民健康保険中央会 会長 岡崎 誠也 氏 ・ 保険者紹介コーナー 開成町 「田舎モダンなまち かいせい」 他
6年3月31日	413	<ul style="list-style-type: none"> ・ かながわTOP紹介 「食品業界に携わる方々のための国民健康保険」 神奈川県食品衛生国保組合 理事長 八亀 忠勝 氏 ・ 保険者紹介コーナー 藤沢市 「郷土愛あふれる藤沢」 ～みんなが「大好き！」と思える藤沢に～ 他

ウ 国保情報紙の配布

・ 「国保新聞」（毎月1日・10日・20日発刊）1回 311部

< 33回実施 >

・ 週刊「国保情報」（月曜日発刊）

< 46回実施 >

エ 国保・介護事業PR及び印刷物の作成・配布

・マスメディアを活用したCM

<44回実施>

実施日	媒体種類	内容等
5年6月16日 7月14日	ラジオ ニッポン放送	・「特定健診の受診率向上」に関するもの パブリシティ生CM（60秒×2回放送）
5年6月15日 ～19日 7月13日 ～17日	ラジオ ニッポン放送	・「特定健診の受診率向上」に関するもの フリースポットCM（20秒×20回放送）
5年10月13日 11月10日	ラジオ ニッポン放送	・「特定健診の受診率向上」に関するもの パブリシティ生CM（60秒×2回放送）
5年10月12日 ～16日 11月9日 ～13日	ラジオ ニッポン放送	・「国民健康保険料(税)等の収納率向上」に関するもの フリースポットCM（20秒×20回放送）

- ・健康まつり等支援ポケットティッシュ（337,000個） <1回実施>
- ・健康づくりパンフレット（既製品の配布）（5,600部） <1回実施>
- ・保険料（税）収納率向上PRポスター（650枚） <1回実施>
- ・被保険者証関連PRポスター（13,620枚） <1回実施>
- ・特定健診受診率向上PRポスター（5,510枚） <1回実施>
- ・介護PRリーフレット（14,200枚） <1回実施>
- ・特定健診受診率向上PRウエットティッシュ（77,050個） <1回実施>

オ 参考図書の斡旋等

<随時実施>

(3) 国民健康保険料（税）徴収アドバイザー派遣事業

（神奈川県と共同実施）

<未実施>

(4) 常勤医師等による保険者2次点検に係る巡回相談業務

<1回実施>

(5) 療養費代理受領による保険者間調整に係る保険者巡回相談業務

<未実施>

(6) 第三者行為求償事務に係る保険者巡回相談業務

< 5回実施 >

開催方法：保険者実地及びオンライン会議形式

開催年月日	巡回保険者	内 容 等
5年10月11日	平塚市 (オンライン)	・加害者直接求償の委託範囲について ・第三者行為による届出書類の押印について等
5年10月24日	大和市 (オンライン)	・第三者行為成立要件及び求償の委託範囲について ・第三者行為での保険証使用及び関係書類の取り付けについて等
5年11月7日	建設連合 (オンライン)	・自転車、格闘技、DV等のけがによる求償について ・傷病名抽出リストの傷病名の追加について等
5年11月15日	海老名市 (オンライン)	・求償事務の一連の流れについて ・求償での高額療養費の取り扱いについて等
5年11月27日	横須賀市 (市役所)	・加害者直接求償の対応方法について ・第三者行為での保険証使用及び関係書類の取り付けについて等

(7) 介護給付適正化業務に係る保険者巡回相談業務

< 18回実施 >

開催年月日	巡回保険者	内 容 等
5年7月27日	大和市 (オンライン)	<ul style="list-style-type: none"> ・介護給付適正化保険者支援事業について ・国保連合会が提供する適正化事業について ・一次加工情報（給付実績を活用した情報）について ・一次加工情報（分析に資する情報）について ・縦覧点検について等
5年7月27日	茅ヶ崎市 (オンライン)	
5年8月30日	逗子市 (オンライン)	
5年8月30日	箱根町 (オンライン)	
5年9月27日	横浜市 (オンライン)	
5年9月27日	寒川町 (オンライン)	
5年9月28日	大磯町 (オンライン)	
5年10月26日	鎌倉市 (オンライン)	
5年10月26日	平塚市 (オンライン)	
5年11月27日	大井町 (オンライン)	
5年11月28日	小田原市 (オンライン)	
5年11月29日	綾瀬市 (オンライン)	
5年12月26日	三浦市 (オンライン)	
5年12月26日	葉山町 (オンライン)	
6年1月26日	厚木市 (オンライン)	
6年1月30日	相模原市 (オンライン)	
6年2月27日	横須賀市 (オンライン)	
6年2月27日	川崎市 (オンライン)	

(8) 各種研修

ア 職員の研修

- ・ 職員の資質向上に向けた研修 ＜ 2回実施＞

開催年月日	開催場所	内 容 等
5年4月3日 ～5日	国保会館	・ 初任者研修 国保連合会の概要等、 外部講師による ビジネスマナー、チームビルディング、 メンタルヘルスセルフケア等
6年3月6日 6年3月7日 6年3月22日	国保会館	・ 新規採用職員育成研修 係長以上と主幹以下に分けて実施 外部講師による 各立場ごとの新人職員との接し方 指導の仕方、ワーク等

- ・ 情報セキュリティ対策（ISMS）の教育・訓練に関する研修 ＜ 1回実施＞
- ・ 個人情報保護に関する研修 ＜ 1回実施＞
- ・ 特定個人情報に関する研修 ＜ 1回実施＞

開催年月日	開催場所	内 容 等
5年12月12日 5年12月13日 5年12月18日 5年12月19日 5年12月20日	国保会館 分室	・ 情報セキュリティ全職員等研修 (全職員及びパート職員) 1. 特定個人情報等について 2. 連合会における情報セキュリティ対策・活動 3. ISMSの変更 ※新規採用者研修は随時実施

- ・ 審査担当職員の事務共助知識力向上のための研修 ＜ 2回実施＞

イ 診療報酬審査委員の研修 ＜未実施＞

ウ 保険者事務職員の研修

- ・ 保険者レセプト点検担当者研修会 ＜ 1回実施＞
- ・ 第三者行為求償事務研修会 ＜ 1回実施＞

開催年月日	開催場所	内 容 等
5年6月29日	オンライン	保険者等第三者行為求償事務担当者研修会 (1) 第三者行為求償事務の取組強化について 神奈川県健康医療局保健医療部 医療保険課 吹上 佑紀 氏 (2) 第三者行為求償に関する法律問題 講師：隼総合法律事務所 弁護士 牧山 秀登 氏

・保険料（税）収納率向上対策支援研修（神奈川県と共同実施） < 1回実施 >

開催年月日	開催場所	参加者数	内容等
5年12月13日	国保会館	28名	<ul style="list-style-type: none"> ・「神奈川県下の状況」 神奈川県健康医療局保健医療部医療保険課 主事 竹島 みずき 氏 ・講義「収納整理の基本」 講義・グループ討論「催告と滞納処分」 TOKYO EMOTION 代表 海老 理真 氏

・国保データベース（KDB）システムの操作等研修会・活用研修会 < 34回実施 >

開催年月日	開催場所	参加者数	内容等
5年5月11日 ～16日 5年6月22日 ～30日	国保会館	99名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度 初任者向け国保データベース（KDB）システム操作及び活用研修（端末研修）（国保版） ・令和5年度 初任者向け国保データベース（KDB）システム操作及び活用研修（端末研修）（後期版）
5年8月25日 ～31日 5年9月11日 ～15日 5年9月25日 ～29日	国保会館	60名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」にかかる国保データベース（KDB）システム研修会（端末研修）

・糖尿病性腎症重症化予防セミナー

< 1回実施 >

開催年月日	開催場所	参加者数	内容等
6年3月21日	足柄上合同庁舎	22名	<ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病性腎症重症化予防に係る足柄上地域連携会議 (1) 各市町の糖尿病に関するデータ及び健康課題の情報提供 (2) 事業報告 (3) 意見交換 コーディネータ 足柄上医師会 会長 飛弾クリニック 院長 飛弾 康則 氏 ※神奈川県と共同開催

・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に関する研修会

< 1回実施 >

開催年月日	開催場所	参加者数	内容等
5年11月29日	オンライン	87名	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施に関する研修会 (1) 事例報告・講評 テーマ：ポピュレーションアプローチ 川崎市・茅ヶ崎市・逗子市・湯河原町 (2) 講演 「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に係るポピュレーションアプローチの事業展開について」 講師 東京大学 高齢社会総合研究機構 機構長 未来ビジョン研究センター 教授 飯島 勝矢 氏 ※後期高齢者医療広域連合と共同開催 神奈川県が後援

・国保総合システムに係る実務担当者説明会

< 2回実施 >

開催年月日	開催場所	内 容 等
5年5月23日	神奈川県 総合医療会館	<ul style="list-style-type: none"> ・国保総合システム保険者サービス系における各業務の運用等 について (1) 国保総合システムを活用した給付業務の概要について (2) 資格管理業務について (3) 資格給付確認業務について (4) オンライン資格確認システムについて (5) 帳票文言マスタの管理について (6) 年金受給権者・退職等適正化業務について (7) 高額療養費業務について (8) 高額療養費外来年間合算について (9) 高額介護合算療養費業務について (10) 医療費通知書作成業務について (11) ジェネリック医薬品差額通知書作成業務について (12) 機器更改について
5年6月2日	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> ・次期国保総合システム等の機器更改における説明会 (1) 国保総合システム更改について (2) ウイルス対策ソフト更改における作業依頼について (3) 保険者FWの更改について (4) コクホ・ラインの切替について (5) 次期外付けシステム還元帳票ファイル名変更による検索効率化対応

- ・国保総合システム（保険者サービス系）に係る保険者別研修 < 4回実施 >
- ・国保情報集約システムに係る市町村別研修 < 2回実施 >
- ・国保情報集約システムに係る実務担当者説明会 < 4回実施 >

開催年月日	開催場所	内 容 等
5年5月18日	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> ・国保情報集約システムにおける運用等について (1) 国保情報集約システムの概要について (2) 国保情報集約システム操作について (3) その他 (4) 機器更改について
5年7月13日	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> ・次期国保情報集約システムについて (1) 機器更改全体概要について (2) 機器更改に伴う事務対応について (3) 次期機能改善について
5年12月15日	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> ・国保情報集約システムの年末年始対応等について (1) 令和5年度年末年始端末切替について (2) 年末年始の中間サーバー停止期間における運用について (3) 次期国保情報集約システムの機能改善について (4) 個人番号誤入力チェッカー一括ツール
6年2月19日	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> ・次期国保情報集約システム切替について

- ・各種システム変更に伴う研修会 < 未実施 >

エ 介護保険者事務職員の研修

- ・保険者事務担当者（初任者）研修会 < 1回実施 >
- ・介護給付適正化に関する研修会 < 1回実施 >
- ・介護サービス苦情処理に関する研修会 < 1回実施 >

開催年月日	開催場所	参加者数	内容等
5年10月26日	国保会館 (オンライン併用)	22保険者	・介護保険サービスやクレーム対応の現代的課題について 講師：弁護士 向川 純平 氏

オ 介護事業者の研修

- ・新規事業者請求事務・介護サービス苦情相談業務に関する研修会 < 14回実施 >

カ 市町村保健師・在宅保健師の研修

- ・市町村保健師研修会 < 1回実施 >

開催年月日	開催場所	参加者数	内容等
5年5月16日	オンライン	116名	・課題別研修会 「第3期データヘルス計画策定に向けて」 講師 東京大学未来ビジョン研究センター 特任教授 古井 祐司 氏 東京大学未来ビジョン研究センター 特任准教授 井出 博生 氏 神奈川県 医療保険課 医療費適正化グループ 担当者 ※ヘルスサポート事業課題別研修会と共同開催

- ・在宅保健師研修会 < 2回実施 >

開催年月日	開催場所	参加者数	内容等
5年5月30日	国保会館	25名	・第1回在宅保健師研修会 「食生活指導のノウハウ ～メタボ改善からフレイル予防まで～」 講師 公立大学法人神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 栄養学科 教授 五味 郁子 氏
6年1月23日	国保会館	22名	・第2回在宅保健師研修会 「つながりと健康格差 ～つながり不足は深刻な健康リスクである～」 講師 東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加とヘルシーエイジング 研究チーム 研究副部長 村山 洋史 氏

・市町村等保健師専門研修（保健指導スキルアップセミナー） < 1回実施 >

開催年月日	開催場所	参加者数	内容等
5年10月24日	ウィリング横浜	18名	<ul style="list-style-type: none"> 保健指導スキルアップセミナー 「勇気づけ保健指導のマインドとスキル～住民の幸せに繋がる個別支援を目指して～」 講師 (株)ウェルネスライフサポート研究所 代表取締役 加倉井 さおり 氏

キ 国保運営協議会会長等の研修 < 1回実施 >

開催年月日	開催場所	内容等
5年10月25日	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> 「第3期データヘルス計画の策定と今後の推進について」 講師 帝京大学大学院公衆衛生学研究科 教授 福田 吉治 氏

ク 診療施設部会の研修 < 1回実施 >

開催年月日	開催場所	内容等
5年6月3日	ひらしん平塚 文化芸術ホール	<ul style="list-style-type: none"> 研究発表 シンポジウム メインテーマ：『2024年、待ったなしの働き方改革—現状と課題』 基調講演：当院における「医師の働き方改革」対応～A水準を目指して～ 講師：済生会横浜市東部病院 院長 三角隆彦 氏

(9) 情報セキュリティ対策（I SMS）の推進と特定個人情報の適切な運用

ア 情報セキュリティ管理体制等における諸会議 < 随時実施 >

イ マネジメントレビューの実施 < 2回実施 >

開催年月日	開催場所	内容等
5年5月26日	国保会館	<ul style="list-style-type: none"> 前回までのマネジメントレビューの結果及び実施した処置の状況 I SMSに関する外部及び内部の課題の変化等 分室適用拡大関連
5年11月27日 (臨時)		

ウ 事業継続計画の見直し・検証 < 随時実施 >

エ 内部監査の実施

< 2回実施 >

開催年月日	開催場所	内 容 等
5年6月8日 6月9日 6月13日 6月27日 ～29日	国保会館 分室	<ul style="list-style-type: none"> ・ I S M S 内部監査 ・ I S M S 内部監査(分室適用拡大審査)
5年11月6日 (臨時)		

オ 外部審査(サーベイランス審査)の実施(受審)

< 2回実施 >

開催年月日	開催場所	内 容 等
5年9月4日 ～6日	国保会館 分室	<ul style="list-style-type: none"> ・ I S M S 外部審査(サーベイランス審査) ・ I S M S 外部審査(分室適用拡大審査)
5年12月4日 5年12月5日 (臨時)		

カ マイナンバー制度の適切な運用

< 随時実施 >

8 各種会議の開催

(1) 総会

ア 臨時総会

< 2回実施 >

開催年月日	開催場所	議題・協議事項等
5年6月19日	書 面	<ul style="list-style-type: none"> ・報告事項 1件 ・議決事項 1件 本会役員を選任について
6年1月9日	書 面	<ul style="list-style-type: none"> ・報告事項 1件 ・議決事項 1件 本会規約の一部改正について

イ 通常総会

< 2回実施 >

開催年月日	開催場所	議題・協議事項等
5年7月31日	神奈川県 総合薬事保健 センター	<ul style="list-style-type: none"> ・報告事項 6件 ・議決事項 21件 令和4年度事業実施報告について 令和4年度各会計決算認定について 令和4年度財産の認定について 本会役員を選任について
6年2月29日	国保会館	<ul style="list-style-type: none"> ・報告事項 5件 ・議決事項 36件 本会規約の一部改正について 令和5年度本会各会計予算補正について 令和6年度事業実施計画について 令和6年度各会計予算等について

(2) 理事会

< 6回実施 >

開催年月日	開催場所	議題・協議事項等
5年6月7日	書 面	<ul style="list-style-type: none"> ・報告事項 1件 ・議決事項 2件 本会役員を選任について
5年7月18日	神奈川県 総合薬事保健 センター	<ul style="list-style-type: none"> ・報告事項 4件 ・議決事項 23件 令和4年度事業実施報告について 令和4年度各会計決算認定について 令和4年度財産の認定について 本会役員を選任について
5年7月31日	神奈川県 総合薬事保健 センター	<ul style="list-style-type: none"> ・議決事項 1件 本会理事長、副理事長並びに常務理事の選任について
5年11月17日	国保会館	<ul style="list-style-type: none"> ・報告事項 1件 ・議決事項 1件 令和6年度事業実施計画（案）並びに主要会計予算見込みについて
5年12月25日	書 面	<ul style="list-style-type: none"> ・議決事項 3件 本会諸規則の一部改正について
6年2月16日	国保会館	<ul style="list-style-type: none"> ・報告事項 1件 ・議決事項 40件 本会諸規則等の一部改正について 令和5年度本会各会計予算補正について 令和6年度事業実施計画並びに各会計予算等について

(3) 運営協議会

< 3回実施 >

開催年月日	開催場所	議題・協議事項等
5年7月6日	国保会館	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度運営協議会正副会長の選任について ・令和4年度事業実施報告並びに各会計決算について ・令和4年度財産目録について
5年11月7日	国保会館	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度事業実施計画（案）並びに主要会計予算見込みについて
6年2月5日	国保会館 (オンライン併用)	<ul style="list-style-type: none"> ・本会諸規則等の一部改正について ・令和5年度本会各会計予算補正について ・令和6年度事業実施計画並びに各会計予算等について

(4) 部会

ア 都市部会

< 1回実施 >

開催年月日	開催場所	議題・協議事項等
6年3月6日	書面	都市部会正副部長及び関係委員の選出について ・令和6年度都市部会正副部長 ・令和6年度運営協議会委員 ・令和6・7年度広報委員会委員 ・令和6・7年度保険者事務電算共同処理委員会委員 ・令和6・7年度神奈川県国民健康保険保健事業推進協議会委員

イ 町村部会

< 1回実施 >

開催年月日	開催場所	議題・協議事項等
6年3月7日	書面	町村部会正副部長及び関係委員の選出について ・令和6年度町村部会正副部長 ・令和6年度運営協議会委員 ・令和6・7年度広報委員会委員 ・令和6・7年度保険者事務電算共同処理委員会委員 ・令和6・7年度神奈川県国民健康保険保健事業推進協議会委員

ウ 組合部会

< 2回実施 >

開催年月日	開催場所	議題・協議事項等
5年9月28日	国保会館	・現時点における、「被保険者証廃止に伴い、国保組合における運用や実務に影響すると考えられる課題について」【食品衛生・建設連合 提出議題】 ・令和6年度 診療報酬審査支払手数料等の単価について
6年3月13日	国保会館	1. 被保険者証廃止に伴う、「資格確認書」、「資格情報のお知らせ」の実務について 【食品衛生 提出議題】 2. 組合部会正副部長及び関係委員の選出について ・令和6年度組合部会正副部長 ・令和6年度運営協議会委員 ・令和6・7年度広報委員会委員 ・令和6・7年度保険者事務電算共同処理委員会委員 ・令和6・7年度神奈川県国民健康保険保健事業推進協議会委員

エ 診療施設部会

< 2回実施 >

開催年月日	開催場所	議題・協議事項等
5年6月3日	ひらしん平塚 文化芸術ホール	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度神奈川県国民健康保険団体連合会診療施設部会会計報告について 令和4年度神奈川県国民健康保険団体連合会診療施設部会事業実施報告について 令和5年度神奈川県国民健康保険団体連合会診療施設部会事業実施計画について 令和6年度神奈川県国民健康保険団体連合会診療施設部会研修会開催担当病院について 国診協 機関誌「地域医療」掲載の推薦について 神奈川県国民健康保険団体連合会役員（理事）の推薦について 令和5年度第63回全国国保地域医療学会の開催について 令和5年度関東甲信静地区国保診療施設協議会について
6年1月26日	国保会館	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度神奈川県国民健康保険団体連合会診療施設部会の会計報告について 令和6・7年度神奈川県国民健康保険団体連合会診療施設部会広報委員会委員の選出について 令和6年度第71回神奈川県国民健康保険団体連合会診療施設部会研修会の概要について

オ 介護保険部会

< 1回実施 >

開催年月日	開催場所	議題・協議事項等
5年10月30日	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度各種委員会の委員について 令和4年度における介護保険事業の取り組みについて 介護保険事務処理委員会検討結果の報告について ケアプランデータ連携システムについて 機器更改今後のスケジュールについて 令和6年度介護給付費等審査支払手数料等の単価の見込み（案）について

9 業務の見直しの推進及び公正な執行の確保

(1) 業務の見直し・効率化の推進

- ア 適正な業務体制及び業務の見直し・効率化の推進 <随時実施>
- イ 経費節減の推進 <随時実施>
- ウ 接遇向上の取り組み <未実施>
- エ 財務諸表の分析 <随時実施>

(2) 公正な執行の確保

- ア 例月検査の実施 <12回実施>

開催年月日	開催場所	監査対象	監査人
5年4月20日 ） 6年3月18日	国保会館	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年3月分から令和6年2月分までの事業実施状況及び各会計に係る出納計算書と証拠書類及び関係帳票の照合確認 	鈴木監事（7/31まで） （学識経験者・税理士） 補助者2名（税理士） 川口監事（8/1から） （学識経験者・税理士） 補助者2名（税理士）

- イ 定例検査の実施 <2回実施>

開催年月日	開催場所	検査内容	監査人
5年5月22日	国保会館	<ul style="list-style-type: none"> 事業内容について インボイス・電子帳簿適用のための対応・準備について コロナ関連の事業について 	鈴木監事 （学識経験者・税理士） 補助者2名（税理士）
5年11月27日	国保会館	<ul style="list-style-type: none"> 第三者行為求償の事務処理について インボイス制度の対応について （発行書類・伝票入力） ペーパーレス化の対応について 国保会館の各部署及び設備案内について 	川口監事 （学識経験者・税理士） 補助者2名（税理士）
	分室	<ul style="list-style-type: none"> 国保連合会分室（新事務室）の見学及び説明について 	

ウ 決算審査等の実施

< 3回実施 >

開催年月日	開催場所	審査内容	監査人
5年7月3日	国保会館	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度決算審査に関する事務調査 令和4年度事業実施報告及び各会計決算報告 各会計別現金預金保管状況調べ等 	鈴木課長（平塚市） 正木課長（鎌倉市） 和田課長（二宮町） 鈴木監事 （学識経験者・税理士）
5年7月11日	国保会館	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度決算審査 令和4年度事業実施報告及び各会計決算報告 各会計別現金預金保管状況調べ等 	落合監事（平塚市長） （平塚市長代理：津田副市長） 松尾監事（鎌倉市長） （鎌倉市長代理：比留間副市長） 村田監事（二宮町長） 鈴木監事 （学識経験者・税理士）
5年11月13日	国保会館	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度事業実施状況 令和5年度各会計予算執行状況 各会計別現金預金保管状況調べ等 	落合監事（平塚市長） （平塚市長代理：健康・こども部保険年金課 鈴木課長） 松尾監事（鎌倉市長） （鎌倉市長代理：健康福祉部保険年金課 正木課長） 山梨監事（葉山町長） （葉山町長代理：福祉部町民健康課 石井課長） 川口監事 （学識経験者・税理士）

10 各種会議等への参加

(1) 神奈川県都市国民健康保険連絡協議会 <未実施>

(2) 湘南地区都市国民健康保険事業連絡協議会総会 <1回実施>

開催年月日	開催場所	議題・協議事項等
5年5月	書面	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度湘南地区都市国民健康保険事業連絡協議会事業報告について ・令和5年度湘南地区都市国民健康保険事業連絡協議会事業計画について ・各市からの議題

(3) 県央都市国保連絡協議会総会 <1回実施>

開催年月日	開催場所	議題・協議事項等
5年8月	書面	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業報告について ・令和4年度収支決算報告について ・令和4年度会計監査報告について ・令和5年度事業計画(案)について ・令和5年度収支予算(案)について ・令和5年度監事の選出について

(4) 神奈川県関係

ア 国民健康保険・後期高齢者医療制度主管課長等会議 <2回実施>

イ 国民健康保険協議会 <9回実施>

ウ 国民健康保険協議会専門部会 <3回実施>

エ 後期高齢者医療制度協議会 <未実施>

(5) 厚生労働省および国民健康保険中央会関係

ア 国保制度改善強化全国大会 <1回実施>

開催年月日	開催場所	内容等
5年11月13日	砂防会館 別館1階 シェーンバッハ ・サボー	宣言・決議 「医療保険制度の一本化を早期に 実現すること」 他11項目

開催年月日	開催場所	内 容 等
5年6月29日	TV会議	<p>【議事内容】 〈協議事項〉</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 審査基準統一にかかわる基準候補の調査結果について 「国保取決め事項（約18,000項目）-検査項目」(2) 審査基準統一にかかわる基準候補の調査結果について 「国保取決め事項（約18,000項目）-検査以外項目」(3) 審査基準統一にかかわる国保内情報共有の調査結果について 「国保取決め事項（約18,000項目）-検査以外項目」(4) 令和5年度審査案件に関する調査項目の内容確認について(5) 「国保において審査取扱いを統一した事例」に対する支払基金における検討結果について(6) 支払基金統一事例について <p>〈報告事項〉</p> <ol style="list-style-type: none">(7) 令和5年度地区別審査委員会会長会議の統一協議議題について
5年8月31日	アルカディア市ヶ谷（私学会館）	<p>【議事内容】 〈協議事項〉</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 令和4年度審査案件に関する調査項目（取扱調査）の調査結果について【再調査】(2) 「国保において審査取扱いを統一した事例」に対する支払基金における検討結果について(3) 支払基金統一事例の調査結果等について(4) 支払基金統一事例の整理について <p>〈報告事項〉</p> <ol style="list-style-type: none">(5) 「審査支払機関における審査の判断基準の統一化を推進するための連絡」について

開催年月日	開催場所	内 容 等
5年12月5日	TV会議	<p>【議事内容】</p> <p>〈協議事項〉</p> <p>(1) 令和6年度審査案件の調査方法等について</p> <p>(2) 国保内統一基準候補の再調査結果の取扱いについて(1項目) 【再協議】</p> <p>(3) 国保内統一基準候補の再調査結果について(1項目)</p> <p>(4) 国保内統一基準項目に対する支払基金からの回答について(8項目)</p> <p>(5) 支払基金統一事例の書面決議結果について(合意が得られなかったもの)</p> <p>【令和5年4月27日、7月18日、10月17日調査分】</p> <p>〈報告事項〉</p> <p>(6) 国保内情報共有項目の統一基準への協議状況について(収斂度7割以上)</p> <p>(7) 支払基金統一事例の状況について</p> <p>(8) 支払基金統一事例の検討スキーム(調査の迅速化)等について(案)</p> <p>(9) 可視化レポート事例の検証結果について</p> <p>(10) 「審査支払機関における審査の判断基準の統一化を推進するための連絡会議運営部会」の状況について</p>

開催年月日	開催場所	内 容 等
6年3月7日	TV会議	<p>【議事内容】</p> <p>〈協議事項〉</p> <p>(1) 【医科】令和5年度審査案件に関する調査結果について(2項目)</p> <p>(2) 【医科】国保内情報共有項目等の統一基準への協議(収斂度7割以上)について(95項目)</p> <p>(3) 【医科】国保内統一基準項目に対する支払基金からの回答について(22項目)</p> <p>(4) 【医科】支払基金統一事例(国保の照会事項)に対する支払基金からの回答について</p> <p>(5) 【医科】支払基金統一事例の調査結果について(xx項目)(令和5年10月17日、11月2日、12月5日調査分)</p> <p>(6) 【医科】支払基金統一事例の再調査結果について(1項目)【再協議】</p> <p>(7) 【医科】支払基金統一事例の書面決議結果について(合意が得られなかったもの)(2項目)(令和5年4月27日、7月18日、10月17日調査分)</p> <p>〈報告事項〉</p> <p>(8) 【歯科】歯科における審査基準統一の考え方の整理について</p> <p>(9) 【歯科】審査基準統一にかかる基準候補の現状と整理について(令和6年5月変更)</p> <p>(10) 【歯科】令和5年度審査案件に関する調査項目(18項目)の調査結果について</p> <p>(11) 【歯科】「国保において審査取扱いを統一した事例」に対する支払基金における検討結果(30事例)について</p> <p>(12) 【歯科】支払基金内部で審査の判断基準を統一した事例(185事例)の調査結果について</p> <p>(13) 【歯科】支払基金における第23次審査情報提供候補事例(1事例)について</p> <p>(14) 突合点検の1,500点未満等の条件撤廃について</p> <p>(15) 支払基金における審査の一般的な取扱い(医科)</p> <p>(16) 「審査支払機関における審査の判断基準の統一化を推進するための連絡会議運営部会」の状況等について</p> <p>(17) 勤務医の時間外労働時間の上限規制の適用開始に伴う審査委員の取扱いについて</p>

- ウ 全国国保連合会常務処理審査委員連絡会議 < 1回実施 >
 エ 社会保険指導者講習会 < 未実施 >
 オ 全国国保運営協議会会長等連絡協議会 < 1回実施 >

開催年月日	開催場所	内 容 等
6年2月29日	オンライン	【講演①】 「人口減少社会を」考える ―未来への責任― 内閣官房参与（社会保障・人口問題） 内閣官房全世代型社会保障構築本部事務局 総括事務局長 山崎 史郎 氏 【講演②】 「国民健康保険の現状と今後」 厚生労働省大臣官房審議官 医療保険担当 日原 知己 氏

- カ 全国国保地域医療学会 < 1回実施 >

開催年月日	開催場所	学会の内容
5年10月6日 ～7日	アオッサ・ ハピリンホール (福井県福井市)	研究発表（口演、ポスター討論）、宿題報告、特別講演、シンポジウム、国保直診開設者サミット、展示会 等

- キ 全国国保連合会総合調整会議 < 11回実施 >
 ク 国民健康保険中央会システム委員会 < 7回実施 >
 ケ 国民健康保険中央会審査支払業務検討委員会 < 11回実施 >
 コ その他各種会議及び研修会 < 42回実施 >

(6) 関東甲信静地区国保振興協議会関係

- ア 国保診療報酬審査委員会会長連絡協議会 < 1回実施 >

開催年月日	開催場所	議題・協議事項等
5年8月3日	TV会議	≪関東甲信静地区国民健康保険診療報酬審査委員会会長 連絡協議会≫ 【説明事項】 ・諸情勢について 【意見交換】 (1) 諸情勢について (2) 審査委員会委員の状況について (3) その他

イ 国保診療施設協議会

< 1回実施 >

開催年月日	開催場所	議題・協議事項等
5年10月26日 ～27日	オークラ千葉 ホテル・3階 「エリーゼⅠ ・Ⅱ」	【講演】 「これからの地域包括医療・ケア ～国診協の情勢・ 国の動向も含め～ 全国国民健康保険診療施設協議会 会長 小野 剛 氏 【提出議題協議】 これからの医療人材の確保の方法について (神奈川県 三浦市立病院)

ウ 調査研究部会

< 5回実施 >

・第一部会

開催年月日	開催場所	議題・協議事項等
5年8月31日	オンライン (山梨県)	・会務運営に関する事項 ・財務・会計に関する事項

・第二部会

開催年月日	開催場所	議題・協議事項等
5年10月12日 ～13日	中島屋グランド ホテル (静岡県)	第1分科会 ・保険者事務共同事業に関する事項 第2分科会 ・保健事業に関する事項

・第三部会

開催年月日	開催場所	議題・協議事項等
5年10月6日	オンライン (神奈川県)	・審査及び審査事務共助に関する事項 ・画面審査システム等に関する事項

・第四部会

開催年月日	開催場所	議題・協議事項等
5年8月3日 ～4日	高崎ワシントン ホテルプラザ (群馬県)	・介護保険審査支払に関する事項 ・介護給付適正化に関する事項 ・苦情処理に関する事項 ・障害者総合支援に関する事項

・第五部会

開催年月日	開催場所	議題・協議事項等
5年9月7日 ～8日	ホテル テラス ザ ガーデン水 戸 (茨城県)	・次期国保総合システムに関する事項 ・審査支払系システムに関する事項 ・保険者サービス系システムに関する事項 ・国保情報集約システムに関する事項

エ その他各種会議及び研修会

< 10回実施 >

(7) 後期高齢者医療制度関係

ア 神奈川県後期高齢者医療広域連合運営協議会幹事会

< 3回実施 >

イ その他各種会議及び研修会

< 未実施 >